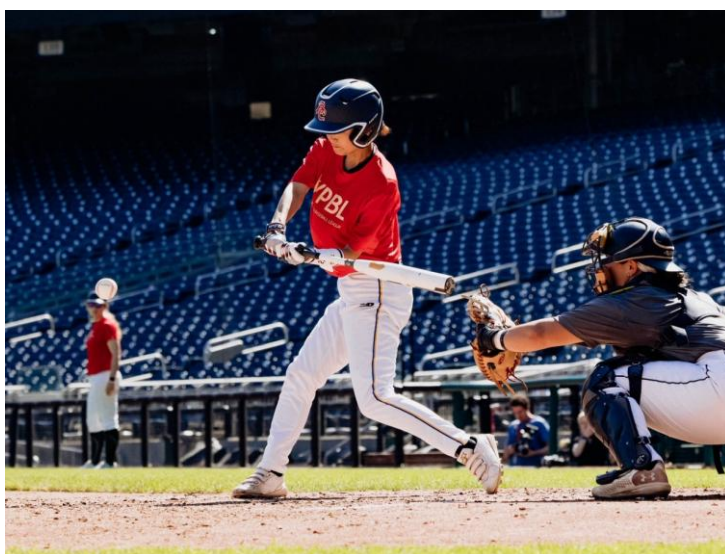


2026 年 2 月 18 日
株式会社タダノ

「米国女子プロ野球リーグ」に挑戦する 佐伯絵美選手とスポンサー契約を締結しました

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家 俊明）は、米国女子プロ野球リーグ（WPBL）に挑戦する高松市出身のアスリート・佐伯絵美選手との間で、スポンサー契約を締結しましたので、お知らせします。



1. 米国女子プロ野球リーグ（WPBL）とは？

2026 年 8 月に開幕する新設の女子プロ野球リーグで、2017 年の WBC で史上初の女性コーチとなった元野球選手・指導者のジャスティン・シーガルさんらが創設。初年度はボストン・ニューヨーク・ロサンゼルス・サンフランシスコの 4 球団で構成されます。

アメリカでの本格的な女子プロ野球リーグは 1943 年から 54 年まで存在した「全米女子プロ野球リーグ（AAGPBL）」以来およそ 70 年ぶりとなります。AAGPBL は 1992 年のヒット映画「プリティ・リーグ」のモデルとしても知られています。

2. 佐伯絵美選手の経歴とスポンサー理由

佐伯絵美選手は高松市出身の 24 歳。小学 2 年生の時に地元スポーツ少年団で野球を始め、プレーの場を求めて神戸弘陵学園高校に進学。履正社スポーツ専門学校を経てカナダへ留学し、英語を学びつつ現地クラブチームでプレーしました。

2023-24 年には「阪神タイガース Women」に所属していましたが、WPBL 創設のニュースを知り、チャレンジのため同球団を退団。現在はカナダを拠点にしつつ、ウインターシーズンは南半球・オーストラリアのクラブチームでプレーしています。2025 年 10 月に行われた WPBL 創設のドラフトにて、ロサンゼルスを拠点と

するチームから指名を受けました。チーム内で7番目での上位指名であり、今夏開幕するリーグでの活躍も大いに期待されている選手です。

当社は佐伯選手の出身地でもある高松市に本社を置き、Lifting Equipment 分野で世界 No.1 の企業を目指しています。現在取り組んでいる中期経営計画（24-26）で掲げる「Reaching new heights」のスローガンは、ひたむきに野球と向き合い、さらなる高みを目指して世界へ挑戦する佐伯選手の姿勢と重なることもあり、トップスポンサーとして支援させていただくことにいたしました。

3. 佐伯絵美（さいき えみ）選手のプロフィール

生年月日：2001 年 8 月 13 日

ポジション：遊撃手、投手

出身地：香川県高松市

公式サイト：<https://www.emisaiki.com/>

Instagram：<https://www.instagram.com/emisaiki51>

【主な経歴】

2017-19：神戸弘陵学園高等学校

全国高等学校女子硬式野球 ユース大会優勝（2回）

全国高等学校女子硬式野球 選抜大会優勝（2回）

2020-22：履正社 RECTO VENUS

東西選抜対抗交流戦 関西選抜選出（2年）

2022-23：Burnaby Braves 26U / BC ACES（カナダ）

Women's National Championship 3 位

Women's National Championship 準優勝

2023-24：阪神タイガース Women

全日本女子硬式野球選手権大会優勝

2025：Burnaby Braves 26U / BC Aces（カナダ）

Women's National Championship 優勝

2025-26：Footscray Baseball Club（オーストラリア）

2026：WPBL Los Angeles でプレー予定



【佐伯絵美選手からのコメント】

このたび、地元・香川から世界へ挑戦し続けるタダノ様に、一人のアスリートとして可能性を信じ、応援していただけることを心より感謝しております。

同じ香川を原点としながら、それぞれのフィールドで世界に挑み続ける存在として、このようなご縁をいただけたことは、私にとって大きな励みであり、背中を押してくださる存在です。ご支援に応えるべく、挑戦する姿そのもので恩返しできるよう、これからも世界の舞台で全力を尽くしてまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タダノ 総務部コーポレートコミュニケーション G

TEL：087-839-5601

以上